

# 自立した大学生活を送ってほしい



椿 智彦さん

経済学部卒業  
出身：東京都文京区  
専攻：経営学科  
活動：学生新聞サークル  
「新大プレスそよかぜ」  
の広告を担当



阿部純也さん

教育人間科学部4年  
出身：新潟県新潟市  
専攻：生活環境科学課程  
活動：現在はサークルや  
ボランティア活動はせず  
に就職活動とアルバイト  
に専念



樋山和恵さん

農学部3年  
出身：新潟県中之島町  
専攻：生産環境科学科  
活動：1年の夏休みから  
環境教育を行っている市  
民団体に参加



齋藤友恵さん

理学部2年  
出身：秋田県秋田市  
専攻：生物学科  
活動：リサイクル弁当箱  
会（ゴミ問題など、環境問  
題についての意識啓発）

**大**学生生活を始めるにあたって、「新入生に伝えたいこと」というテーマで座談会を開き、先輩の皆さんからお話を伺いました。少しでも充実した学生生活を送られるように応援しています。

入学当初、不安に感じたことはありましたか？

**椿** 高校生の時はあまり人づきあいが得意ではなかったのですが、友だちができるかどうか不安でした。でも、1年生の後期から、「新大プレスそよかぜ」( 1)に入って、交友関係が広がっていきました。大学外の人と関わることが多くなって、自分の中の何かが目覚めていきました。この4年間でずいぶん変わったと思います。

**阿部** 勉強の方法が高校とは全く違うので、単位が取れるかが一番不安でした。でも、出席と課題提出などをきちんとしていれば単位は問題なくとることができます。単位を取る為には、最低限授業にはしっかり出席することが求められると思います。先生方も真面目に頑張っている学生を見捨てたりはしないでしょう。

**齋藤** 私も勉強と友だちについて不安でした。でも、入ってみたら大学の雰囲気が助けてくれました。新大は開放的でのんびりしていて、それがいるんなところに影響していると思います。勉強も今までのように与えられるものではなくて、自分のやりたいことができます。そんなに不安がることではないと思います。

**樋山** 私は就職への実感が持てず不安を感じていました。今も不安はありますが、様々な仕事や活動をしている人に出会うことで将来の選択の幅が広がったと思います。

**椿** お金の不安もありました。でも、その気になればアルバイトで稼げるので、結局無駄な心配でした。

**阿部** 2年生からアルバイトを始めて、親

から小遣いをもらわなくても済むようになりました。半分自立したようで充実感が生まれてきました。それに、心の余裕も生まれました。自由にお金を使えるので、やりたいこともやれて活動的になれました。

**齋藤** バイトもやってみると、将来役に立ちますね。

大学生活で困ったことはありましたか？

**阿部** 僕は自宅生なので、あまりなかったです。

**齋藤** 私は一人暮らしですが、実家が恋しくなります。時々実家に充電しに帰ります。

**樋山** 一人暮らしは食事に困りますね。

**椿** それに病気も厄介です。一人暮らしで風邪をひいたりすると、どうしようもないです。最悪の場合は友だちに買い物をお願いします。

**齋藤** 大学生になってから、まだ病気になったことがないです。でも、風邪をひいたらどこの病院に行ってもいいかわからないです。(そんな時こそ、P.9～10の地図を活用して下さい。)

大学生活の楽しみ方、または打ち込んでいることはありますか？

**齋藤** 今は勉強を頑張りたいです。大学に入ってやりたいことがはっきりしてきて、勉強が楽しくなってきました。大学生活の楽しみ方は人それぞれですが、大学の中だけで活動しているとそれで完結してしまいます。なので、大学外の人と関わることが大切だと思います。そのことで影響も受けるので自分の将来も考えるようになります。自分なりの楽しみ方が広がると思います。

**阿部** 学外に飛び出していくことはすごく

大事です。僕が重要視していたのが、大学生活でしかできないことをすることでした。アルバイト、ボランティア活動、サークル活動、そして勉強も。大学生活は時間があるので、いろいろ挑戦してみるといいですね。

**椿** 「新大プレスそよかぜ」の活動を通して、いろんな人が世の中にいることがわかってきて楽しかったです。また広告づくりを通して、イラストレーターなどのDTP( 2)ソフトを使っているんなものを作ったり、編集したりするスキルを磨くのもおもしろかったです。学生は時間が余るので、その時間を使って何をするかは個人の自由ですが、何か一つでも、絶対誰にも負けないものをつくることができると思います。

先輩として新入生に気をつけて欲しいことはありますか？

**樋山** 大学内の点字ブロックの上に自転車が置いてあるのが気になります。

**齋藤** アパートに卒業した人たちが置いていった自転車が住人の倍ぐらいあって、止めるところがないのが困りました。

**阿部** 新潟大学前駅に放置自転車が山のようになり、こんなにあるのかとぞっとしました。自分がお世話になった自転車なのだから、最後まで面倒をみてほしいです。  
**椿** 大学周辺のお店や郵便局にも自転車が放置されています。周辺地域の方々に迷惑をかけるのはよろしくないと思います。

ゴミの分別が問題になっているようですが？

**樋山** 祝日はゴミ収集がないのですが、知

らない学生が多いみたいです。

**椿** 自治会との関わりがないので、通達が行き届かないという感じがあります。ここら辺は学生街というか、一種の閉鎖空間のような気がして世間の一般の規則が通用しない感じがあります。

**齋藤** 正門そばのゴミ捨て場がすごく荒れています。でも、掃除している人は地域の人だけなんです。学生が掃除しているのは見たことがありません。地域の人ばかりが苦労していると感じます。

**阿部** 地域に悪影響を及ぼしています。街をきれいにしていくように心がけないといけないです。

他に新入生に向けてメッセージがあったらお願いします。

**椿** 大学生は何をするのにも割りりと自由にできます。でも、自由だから何をしてもいいわけではないです。大学生の常識は、必ずしも世間に通用するとは限らないということだけは頭の中に入れておくといいと思います。

## 座談会を終えて

大学生活は自由ですが、一方で自己の社会的な責任というものが発生します。学問だけではなく様々な社会的知識を身に付け、大学生活を有意義なものにしていきましょう。

椿 智彦

今回はどうしたらキャンパスフォーラムが多くの人に読んでもらえるのか、また新入生にとってどのような記事が必要とされているのかということ意識しながら編集に携わりました。

阿部純也

「私は 学部だから のことしか興味がない」なんてもったいない！新入生の皆さんには、遊びでも学業でも自分を限定せずに、様々な面から新大生活を楽しんでほしいと思います。

樋山和恵

様々な活動に携わっている人の話を聞くことができ、ためになったインタビューでした。長いようで短い大学の4年間をやり多しものにするための「姿勢」を学ぶことができました。

齋藤友恵

